

報道発表資料

2018年9月6日

テクトロニクス PRISM の新モデルに IP 接続機能を標準搭載

PRISM の新モデルは ST2022-6/7、ST2110、PTP の IP 接続機能を標準サポート

テクトロニクス(所在地: 東京都港区、代表取締役: Kent Chon)は、本日、メディア解析ソリューション PRISM に IP 接続機能を標準搭載した新モデル、MPI2/MPX2 を発表します。IP ネットワークは次世代の放送システムとして注目されており、今月発行の TV Technology 誌では、IP インフラと、IP ソリューションに対する投資の加速が特集されています。放送業界での技術革新は加速しており、マーケットでの普及に併せてコンテンツ配信のクオリティを保証できる新しいツールが求められています。

このような進化に対応すべく、テクトロニクスは PRISM の新モデル MPI2/MPX2 を発表しました。MPI2/MPX2 は、従来オプションであった IP 接続機能を標準で装備します。これにより、IP インタフェースでコンテンツを伝送するストリームと PTP メッセージの識別や確認を標準機能で行うことができます。また、PRISM は、波形、ベクトル、ダイヤモンドなどの基本的な機能も標準で装備しているため、IP/SDI が混在するハイブリッド環境において IP システムのデバッグと、コンテンツの品質検査を実行できます。

テクトロニクス、ビデオ・ビジネス・ユニット、ジェネラル・マネージャのチャーリー・ダン(Charlie Dunn)は、次のように述べています。「テクトロニクスは、IP システム実装の最前線で重要な役割を果たしてきました。IP は次世代の放送システムの特徴であり、我々は IP モニタリング機能を利用しやすくすることで、お客様のオール IP システム実装のお役に立ちたいと思います」

新しい PRISM メディア・モニタリング／解析ツール MPI2/MPX2 は、以下の機能が標準で装備されます。

AUX SDI 出力と IP-SDI のブリッジ機能 — 標準の 10GE PRISM は、モニタしている SMPTE ST2022-6/7 または ST2110-20 のストリームを AUX SDI に出力するブリッジ機能を装備しています。これにより、SDI 機器で IP ストリームをモニタできるため、システム内の SDI 機器を有効に利用することが出来ます。

IP システムのストリームとコンテンツの識別 — 10G Ethernet リンクでは複数のストリームが伝送されるため、それぞれのストリームがどのようなコンテンツが送っているか特定するのが困難です。PRISM は、プロトコル、ソース IP アドレスとポート番号、宛先 IP アドレスとポート番号、ソース MAC、宛先 MAC、PTP ドメイン、RTP シーケンス・エラー、RTP クロック周波数、RTP マーカ周波数など 10G リンク内のストリーム情報を一覧表示でき、目的のストリームの状態を容易に把握できます。

PTP システムの検証 — PRISM は、PTPトラフィックをドメイン情報と共に表示できるため、PTP メッセージの確認と、PTP システムの動作状況を確認できます。

イベント・ログ — PRISM は IP レイヤ、コンテンツ・レイヤの両方でエラー検出機能があり、タイムスタンプ付きのエラーログを利用することで、エラーの根本原因をすばやく特定できるため、ハイブリッド IP/SDI システムでの迅速なトラブルシュートを可能にします。

ビデオ・セッション — 波形モニタの表示と同様に SAV、EAV の確認、ビット・チェック、CRC エラーなどが表示できるため、ビデオ・コンテンツを容易に検査できます。

製品価格

MPI2 PRISM メディア・プラットフォーム (モニタ付き)	126 万円 (税別)
MPX2 PRISM メディア・プラットフォーム	126 万円 (税別)

テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト/計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは70年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。ウェブサイトはこちらから。 jp.tek.com

テクトロニクスの最新情報ははこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL jp.tek.com

報道関係者からのお問い合わせ先
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667
Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc.の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。